

『産科医療補償制度』

原因分析および再発防止に関する提言

～1人1人の“安心、安全、満足”な出産を目指して～

昨年度大好評、満員御礼!!の名桜大学看護実践教育研究センターと沖縄県助産師会のコラボ研修です。
第2弾は、発足から10年を迎えた『産科医療補償制度』について、発足当初から制度の普及、原因分析に携わっていらっしゃる先生方に、直接ご講演いただく大変貴重な企画です。

赤ちゃんと女性に関わる医師・助産師・看護師・産科施設関係者の皆さまが、沖縄県の周産期をより良くするために、1人1人の“安心、安全、満足”な出産を目指して、それぞれの役割と協働について一緒に考える機会になればと思います。

【日時】2019年6月30日(日) 9:30～16:45(受付9時～)

【会場】名桜大学 学生会館サクラウムスカイホールB

【講演概要】

*『産科医療補償制度』の概要一成り立ちと10年のあゆみ

*事例から学ぶ原因分析及び再発防止

講師：宮崎大学学長 池ノ上 克 先生

*“安心、安全な出産”のために、助産師・看護師の担う役割

講師：神奈川県助産師会会長、神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部長 村上 明美 先生

*医師と看護職の協働 ～チームで育てる“安心、安全な出産”のための人材育成

講師：日本看護協会常任理事 井本 寛子 先生

【対象】産科に携わる方々・・・医師、助産師、看護師、産科経営者・事務長 **どなたでも!**

参加費 **¥2000** (学生無料) ※当日受付でお支払いください

※昼食をご持参ください!

【参加申し込み・問い合わせ】 公立大学法人 名桜大学 看護実践教育研究センター

TEL:0980-51-1118 FAX:0980-51-1218

※ **大学ホームページから申込書をコピー**し、必要事項をご記入の上 **FAX** にてお申込みください。

主催：名桜大学看護実践教育研究センター／やんばる子育て支援プロジェクト

協賛：沖縄県助産師会

後援：沖縄県産婦人科医会、沖縄県看護協会